

岡崎市上下水道局広報戦略（令和3年度～令和5年度）



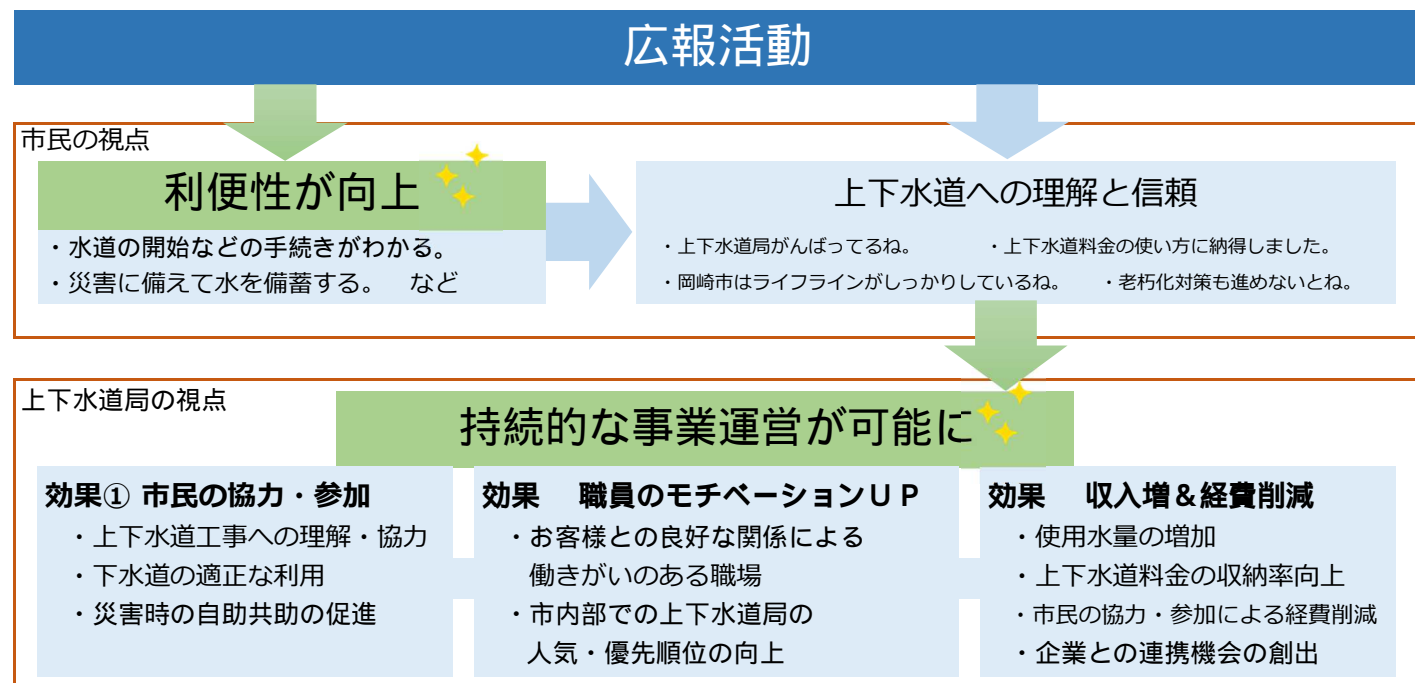
1 広報戦略とは

この戦略は、上下水道ビジョンの理念「上下水道新時代 暮らしを守る 次の100年へ」のもとで持続的な事業運営を実現するため、広報に関する取り組みをアクションプランとして体系的に示すものです。

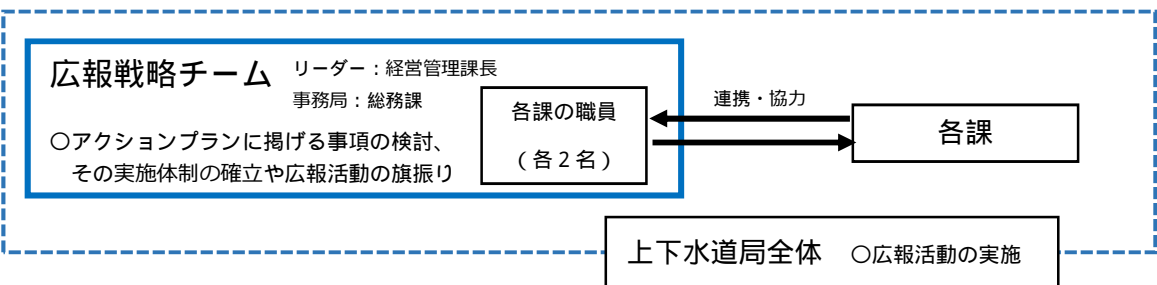
＜上下水道ビジョンの体系における位置づけ＞

基本理念	基本方針	施策方針	関係する計画（抜粋）
上下水道新時代 暮らしを守る 次の100年へ	暮らしを支える上下水道	...	...
	強靱な上下水道	...	...
	持続的な事業運営	適切な資産管理	ストックマネジメント計画
		企業価値の向上	上下水道局広報戦略
		健全な事業運営	水道事業経営戦略、下水道事業経営戦略
		組織の基盤強化	上下水道局人材育成方針

2 なぜ広報が重要なのか



3 広報戦略の推進体制



4 アクションプラン

分類	取り組み	内容	スケジュール		
			R3	R4	R5
情報発信の強化	ホームページの内容の充実	お客様が求めている情報を見やすく、わかりやすく提供し、上下水道に興味を持っていただけるようなホームページを目指します。	実施		
	プレスリリースの強化	岡崎市の上下水道の価値を高めるため、報道機関に取り上げてもらえる情報を積極的に発信するとともに、業界新聞・専門誌等への情報発信を強化します。	検討	実施	
	SNS・一斉メールの検討	SNS（LINE、Twitter、Instagram）の導入を検討します。また、防災課が発信しているおかざき防災緊急メール「防災くん」で、上下水道の事故等の速報を送信できるか検討します。	検討		
	新たな広報媒体の検討	既存にない広報媒体（タウン情報誌、マンガ冊子、キッズサイト等）での広報が実現できないかを検討します。	検討		
企画の実施	イベント計画の作成	水道週間や秋まつりなどのイベントについて、それぞれの開催規模・時期、参加者の数・属性、そこで広報したいことなどを整理し、年間計画にまとめ、イベントを効果的に実施します。	検討	実施	
	生涯学習の推進	出前講座や施設見学、インフラツーリズムの実施等により上下水道に関する生涯学習を推進します。	検討	実施	
	キャラクターの活用	上下水道局に親しみを持っていただくため、岡崎市上下水道局マスコットキャラクター「スイットくん」の認知度を向上させます。また、そのために、スイットくんグッズの作成を検討します。	検討		
	各種団体との連携	市内の学校や保育園、幼稚園、近隣自治体、市内業者などと連携して、幅広い広報活動ができないか検討します。	検討		
広聴の活用	お客様ニーズの調査	イベント時や街頭での調査活動や数年に一度の大規模なアンケート調査を行い、お客様ニーズの正確な把握を目指します。	検討	実施	
	モニター制度の検討	双方向のコミュニケーションを実現するとともに、お客様が積極的に事業運営に参画できるよう、上下水道局独自のモニター制度を検討します。	検討	実施	
職員と組織の意識向上	職員の意識啓発	職員一人ひとりに広報の重要性を認識させるため、研修等での啓発活動を行います。また、広報技術の向上のため、多くの職員に広報業務を経験させ、「職員一人ひとりが広報マン」を目指します。	実施		
	お客様等の声を活かす体制づくり	お客様の要望や職員が感じた広報活動の課題を速やかに反映・活用することができるような体制を整えます。	検討	実施	